

# 町が蘇南高生に下宿提供

## 新年度空き家1棟同窓会に貸与

### 南木曾

南木曾町は新年度、遠隔地から蘇南高校に通う生徒のために、空き家1棟を借り上げて下宿として提供する。蘇南高校は県内屈指のバドミントン強豪校

で、木曾郡外から入学する生徒が少なくない。地元高校の存続と活性化のため、町は平成28年度に補助事業を設けて下宿の確保を図っており、新年度は新規1棟を加えて計3カ所が用意される。吾妻の南木曾会館近くの木造2階建て延べ190平方メートルの空き家を町が借り上げ、蘇南高校同窓会に無償で貸与する。財産の無償貸し付け議案を27日の町議会3月定例会に提出し、議決を得た。補助制度では、町が下宿業務の補助金を同窓会を

新年度に蘇南高校生の下宿として活用される空き家



入居するといふ。

蘇南高校には生徒寮がない。町教育委員会は「大きな投資をして寮を新設するのは難しい。地元での理解を得ながら空き家の活用などで下宿を確保し、地域の高校を応援していきたい」としている。(高石雅也)